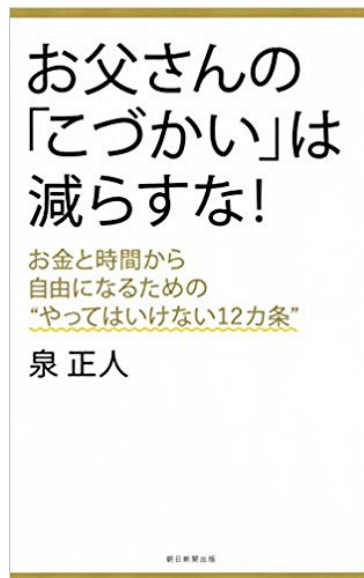


NEWS RELEASE

報道関係各位

累計30万部のベストセラー著者、最新刊発刊 お父さんの「こづかい」は減らすな！ お金と時間から自由になるための やってはいけない12カ条 あなたは「お金の生活習慣病」になっていませんか？

ファイナンシャルアカデミー（本社：東京都新宿区）の代表を務める泉正人は、2018年2月20日（火）に、最新著書『お父さんの「こづかい」は減らすな！』（朝日新聞出版）を発刊しましたのでお知らせします。



発刊にあたっての思い

「指定席はもったいないから、自由席にしたほうが得だ」
「住宅ローンは、利息分を払わないといけないから早く返すべきだ」
「税金を払うのはムダだから、積極的に節税をするべきだ」

そのような一般的に常識と言われていることを、あえて壊していき、新しい思考に変わっていく本にしたいと思い、この書籍の執筆を始めました。

実際に書き始めてみると、常識とと思っていることをあえて壊し、非常識なことを正しい知性として説明することの難しさの壁にぶつかりましたが、事例をたくさん用いることで、その壁を乗り越えられました。この本を読み終えられた読者の方には、長期的視点で見ると何が「正しい判断」か、という考え方を理解していただけたのではないかと思います。

<本件に関するお問い合わせ>

ファイナンシャルアカデミー
TEL:03-5909-7420

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-14-11 広報担当：福田
FAX:03-5204-8646 Mail: pr@f-academy.jp

私がこの本で一番伝えたかったこと。

それは、目先の小さな損得にこだわっている人と、長期的な視野を持って物事を見る人の間では、まるっきり、お金の常識が変わってしまうということです。この視点の違いを「お金の教養S T A G E」というフレームワークを用いて、私はファイナンシャルアカデミーという金融経済教育を行う学校で教えています。「今まで自分が常識だと思っていたことが、視点を変えると、じつはそうではなかった」と発想を転換する人をひとりでも多くつくりたいと思って、私はこの本を執筆しました。

お金の扱い方を知るには訓練と勉強が必要です。幼い頃から身についたお金の常識というものはなかなか外れません。この本で描かれた12のシーンを想像して、新しいお金の常識を頭のなかに入れる準備をしてください。あなたが、これからの人生の選択場面において、できるだけ広い視野を持って選択ができるようになることを願っています。

本書について

書名：お父さんの「こづかい」は減らすな！

著者：泉 正人

出版社：朝日新聞出版

価格：990円（税別）

発売日：2018年2月20日

ISBN：978-4-02-331520-4

URL：www.amazon.co.jp/dp/4023315206

■著者インタビューについて

メディアの方を対象に、本書に関する著者インタビューを受け付けます。ご希望の方は、広報担当者までご連絡ください。

■泉正人とは

ファイナンシャルアカデミーグループ代表。一般社団法人金融学習協会理事長。日本初の商標登録サイトを立ち上げた後、自らの経験から金融経済教育の必要性を感じ、2002年にファイナンシャルアカデミーを創立、代表に就任。身近な生活のお金から、会計、経済、資産運用に至るまで、独自の体系的なカリキュラムを構築。東京・大阪・ニューヨークの3つの学校運営を行い、義務教育で終わらない「お金の教養」を伝えることを通じ、より多くの 人に真に豊かでゆとりある人生を送ってもらうための金融経済教育の定着を目指している。『お金の教養』（大和 書房）、『仕組み仕事術』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）など著書は30冊累計130万部を超え、韓国、台湾、中国で翻訳版も発売されている。

■ファイナンシャルアカデミーとは <http://www.f-academy.jp/>

ファイナンシャルアカデミーは東京・大阪・ニューヨークで開講しているお金の学校です。義務教育では教わることのなかったお金との正しい付き合い方について一人でも多くの人に学んでもらうため、2002年の創立以来、東京校・大阪校・ニューヨーク校・通信制・WEB自宅受講を通じて、15年間で延べ44万人の方に学びを提供しています。家計管理、お金の貯め方といった身近な生活のお金から、会計、経済などの学問的視点、株式投資や不動産投資などの資産運用まで、お金の教養を2年かけて学ぶコースを中心に開講しています。

<本件に関するお問い合わせ>

ファイナンシャルアカデミー
TEL:03-5909-7420

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-14-11 広報担当：福田
FAX:03-5204-8646 Mail: pr@f-academy.jp